

放課後くらぶ・ぐ〜

運営方針

住み慣れた地域で、家族とともに暮らし、様々な経験を通して、それぞれの力に応じた自立した青年期・成人期を迎えられるよう、①生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流を図ることができるよう、身体及び精神の状況並びにおかれている環境に応じて、適切かつ効果的な指導及び訓練を行います。②地域及び家庭との結びつきを重視し、他機関との連携を密に行えるように努めます。③本人や家族の困りごとに対して、意思や人格を尊重し適切に応えることができるよう努めます。

また、障害特性・発達年齢に配慮しつつも生活年齢（実際の年齢）を大切にした相応の関わりを大切にします。

主な支援内容

下校時間も利用の終了時間も大きく違い、また年齢も小学1年生から高校3年生までと幅が広いことから、一斉に同じことをすることはほとんどありません。それぞれの療育目標に合わせた取り組みを行っています。

一人で勉強する・遊ぶ、と複数人でトランプを始めとしたカードゲームやボードゲームで遊ぶ、の両方を提供することで、一人で時間を過ごせることと、他人と協調して時間を過ごすことを学ぶ機会を、大事にしています。

職員配置状況

利用定員15名に対し制度上必要な人員配置は、児童発達支援管理責任者を除き3名となっています。

本年度は以下の通りに配置しています。

管理者兼児童発達支援管理責任者	1名	(行動援護従業者養成研修受講済み)
児童指導員 常勤専従	4名	(内、1名行動援護従業者養成研修受講済み 1名強度行動障害支援者養成研修基礎研修受講済み)
児童指導員 非常勤専従	1名	(行動援護従事者養成研修・強度行動障害支援者養成研修 基礎研修・実践研修受講済み)
保育士	非常勤専従	1名
指導員	非常勤専従	1名

放課後等デイサービス保護者向け評価アンケート集計結果

実施期間 2018年11月（1か月）

実施方法 各保護者にアンケート用紙と趣旨を説明した依頼文を添え、手渡しをした。
解答用紙は、玄関に設置した回収ボックスに投函していただいた。

回収結果 10月末現在放デイ契約者33名のうち現在利用がない者4名と兄弟の利用者は1名と

カウントし計28名の利用者保護者にアンケートを配布、17名から回答があった。

（回収率60.7%）

回答方法（当てはまるところに○を付ける）・自由記載

① とても悪い ② 悪い ③ どちらともいえない ④ 良い ⑤ とても良い

評価結果

問1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか。

③ 35.3% ④ 47.1% ⑤ 17.6%

*活動している様子を見ることがないのでわからない。

*室内をあまりよく見ていなかったのがわからない部分あり。

*広すぎず狭すぎず、とてもちょうどいいスペースだと思う。

問2 職員の数や専門性は適切ですか。

③ 11.8% ④ 58.5% ⑤ 29.4%

*中の様子が見えないのでよくわからない。

*学校へのお迎えが遅くなったりするときにたまにあるので、職員さんの数が足りていないのかと思う時もある。

問3 事業所の設備等はスロープや手すりの設置など、利用者の実情に合わせた配慮が適切になされていますか。

③ 17.6% ④ 53.0% ⑤ 29.4%

*室内をあまりよく見ていないのでわからない部分もありますが、身体障害にとっては完璧でないような気がする。

*足の不自由な子も安心できる設備だと思います。

問4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計

画が作成されていますか。

④ 58.8% ⑤ 41.7%

*子どもの特性に応じ丁寧に対応していただけて有り難いです。

問5 活動プログラムが固定化しないように工夫されていますか。

③ 47.1% ④ 35.3% ⑤ 17.6%

問6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がありますか。

② 17.6% ③ 53.0% ④ 11.8% ⑤ 5.9% 無回答 11.7%

*施設内で交流はないと思っている。

* (放課後児童クラブを利用している時に) 学童の先生や子どもたちから不快なことを言われている。

問7 利用開始時に、支援の内容や利用者負担等について丁寧な説明はなされましたか。

③ 11.7% ④ 53.0% ⑤ 35.3%

*いつもわかりやすく説明していただいています。

問8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について理解ができていますか。

② 11.8% ④ 35.3% ⑤ 52.9%

*ちょっとした変化や出来たことなどをとても細かく丁寧に説明していただけるので安心出来るしとても信頼できます。

*自宅では見せない部分をぐ〜で見せているのでそれを教えていただけたりして助かっています。

問9 保護者に対して、面談や育児に関する助言等の支援は行われていますか。

③ 11.8% ④ 29.4% ⑤ 58.8%

*子どもに合ったアドバイスをくださるのでうれしいです。

問10 父母の会や保護者会というものはありませんが、必要だと思われませんか。

③ 70.5% ④ 11.8% ⑤ 5.9% 無回答 11.8%

*不要

*必要だと思わない。特に必要ない。

*今までなくても支障はないので今のままなくても構わない。

問11 年に数回、保護者同士が集まる機会を設け保護者同士の連携の支援が欲しいと思われませんか。

③ 11.8% ④ 35.3% ⑤ 52.9% 無回答 11.8%

*親同士の交流がないのは少しさびしい気がする。

*花笠の参加で十分。

*不要。別にいりません。

*迎えに行った時にお父さんお母さんの顔と名前が一致するようになったりスーパー

等であった時も気軽に声をかけていただいたり…もっとおしゃべりしたいなと思いました。

*おしゃべりすることでいきかけができたらいいなと思います。

問 12 保護者や子供本人からの苦情は言いやすい雰囲気ですか。

② 5.9% ③ 23.5% ④ 35.3% ⑤ 23.5% 無回答 11.8%

*今のところ苦情はない。

*気兼ねなく何でも話せるのでとても良いと思います。

*普段お世話になっているので言いにくい。

問 13 苦情を申し出た場合に、迅速にかつ適切に対応していますか。

③ 5.9% ④ 47.1% ⑤ 29.4% 無回答 17.6%

*そう思う。

*苦情はありませんが、苦情を含め意見・質問・相談には素早く対応してもらっている。

問 14 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮は、なされていますか。

③ 11.8% ④ 35.2% ⑤ 41.2% 無回答 11.8%

*玄関で話をすると他のお迎えに来ている保護者に申し訳ない時がある。

*玄関で話をしている時、聞かれない時もある。

問 15 定期的に会報やホームページ等で活動概要や予定等の情報を、子どもや保護者に対して発信していますか。

③ 35.3% ④ 23.5% ⑤ 41.2%

*毎回、必ず目を通しています。

問 16 個人情報に十分注意がはらわれていますか。

③ 5.9% ④ 41.2% ⑤ 47.0% 無回答 5.9%

問 17 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、保護者に周知・説明がなされていますか。

② 11.8% ③ 47.1% ④ 23.5% ⑤ 17.6%

*利用開始時に説明をしてもらったような気もするが、記憶があいまい。

*感染の病気が流行する時期に入り口のところに大きく注意の掲示をされていたのでとても良いと思った。

問 18 非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出・その他必要な訓練は行われていますか。

② 5.9% ③ 64.7% ④ 23.5% ⑤ 5.9%

*やっていると聞いたような気もするが…。

問 19 子どもは通所を楽しみにしていますか。

③ 23.5% ④ 23.5% ⑤ 53.0%

*好きだが素直に言わない、が親から見ると楽しんでいるように思います。

*子どもの居場所づくり、いつもありがとうございます。

*利用にはなれましたが、やっぱり屋外での活動をしたいと思っているようです。

*学校の話より、口に出すことが多い。

問 20 事業所の支援に、満足していますか。

④ 47.1% ⑤ 52.9%

*いろいろ経験させていただいている。

*しっかりと目の行き届いた支援をしてくださるので毎日安心してお願いできます。

*いつも要望に応じていただき大変助かっています。

*数字が弱いので勉強を教えてください。

*どんなお子さんも受け入れる姿勢が素晴らしいです。

保護者向け評価アンケートを踏まえて 自己評価

問 1) 子どもの活動スペースについて

*利用する子どもたちから見て死角があって大人に見られないで遊べる（大人に監視されていない）と感じられる一方でスタッフからは死角を作らないで利用者を見守れるような物の配置を心掛けています。

問 2) 職員の数や専門性について

*職員数は制度上必要な人員配置以上を確保しています。

*送迎の車の台数に限りがある中で行っている学校の送迎については、同じような時間に複数の学校へ出向かなくてはならないことから A 校に行って戻って B 校に向かう、というようなことがよくあります。出来るだけ時間にゆとりを持った送迎の配置はしていますが、道路状況だったり、A 校の子どもが下校時間になっても昇降口に出てこない、忘れ物をしてもう一度教室に戻った等々で遅れることがあり、その場合 B 校への迎えが遅くなってしまふということが起きてしまふことをご迷惑をおかけすることがあります。出来るだけご迷惑をおかけしないように気をつけていきます。

問 3) 事業所のバリアフリーについて

*事業所の建物は賃貸物件のため、全てを直すということではできませんが、現在の利用者の方の実態に合わせた配慮は行っています。また、今後利用される方で今とは違うバリアフリーの設備が必要な場合は、出来るだけ配慮をしていきます。

問 4) 放課後等デイサービス計画について

*日頃からうかがう保護者の方のお話しや相談支援事業所から提供されるサービス等利用計画、スタッフの視点等を踏まえて計画を策定しています。

問 5) 活動プログラムについて

*ルーティンのプログラムが安心できる方や変化を楽しむ方、いろいろなタイプが利用

されています。個別の計画に基づきながら、固定化しているプログラムの中にも変化を取り入れる工夫をしています。

問6) 障害のない子どもとの交流等について

*年に数回遊びに来るボランティアの中学生・高校生と遊ぶことはありますが、その他の交流がないのが現実です。

問7) 支援内容や利用者負担等の説明について

*利用開始前に重要事項説明書等を通して説明はしていますが、後から疑問に思ったこと等については、いつでもご質問ください。

問8) 保護者との情報共有について 問9) 保護者に対する助言等について

問12) 苦情が言える雰囲気について 問13) 苦情の対応について

*スタッフも保護者のお迎えの時にその日の様子をお話するように心掛けています。保護者の皆さんもお迎えの時や、モニタリング出来ていただいた時等に気がるに話していただけたら有り難いと思っています。契約の時にもお願いしていますが、お子さんの情報であれ、苦情であれ保護者から教えていただかなければわからないことがたくさんあります。風通しのいい関係を作っていきたいと思っていますので、どんな些細なことでもお話ししてくださるようお願いいたします。また、苦情についても迅速に対応し、結果をお伝えし、同じことを繰り返さないようにスタッフの今後の糧にしていきます。

問10) 保護者会の必要性について 問11) 保護者同士の交流について

*保護者会については必要ないと思っている方が多いように思いますが、保護者の集まりについてはあってもいいかな、という意見と要らないという意見がありました。学校の保護者の集まりとはまた違う形で、何かできるのかスタッフでも考えていきたいと思えます。

問14) 意思の疎通や情報伝達のための配慮について

*玄関でも立ち話しは、ご指摘の通りだと思います。時間を設定して相談室等で話しをすることもありますがそこまでではなく迎えに来たついでに話すというような場合は夕方でもあり相談室にお誘いしにくく、玄関先での立ち話しになってしまいがちです。モニタリング等に関わりなく時間を取りますので、気軽にお声掛けください。

問15) 情報の発信について

*賛助会員の皆様には『はとぼっぽ通信』を通じて、また広く皆様にはホームページ等を通じて情報を発信しております。賛助会員にはどなたでも、いつからでもなれますので、スタッフにお声掛けください。

問16) 個人情報の取り扱いについて

*個人情報の取り扱い、守秘義務については、会議の場等でも繰り返しスタッフに注意喚起をしています。ホームページのスタッフのブログ等で物足りなさを感じる方もいらっしゃると思いますが、個人情報の取り扱いを重視している結果です。

問17) 各種マニュアルの周知・説明について 問18) 防災訓練等の実施について

*マニュアルのエッセンスだけの説明になったり、防災訓練についてもなかなか報告をする機会がないのが実情です。今後の課題として取り組んでいきます。

問 19) 子どもは通所を楽しみにしているかについて

*有難うございます。これからも子どもたちが楽しく安全に過ごせるよう努めていきます。

問 20) 事業所の支援に満足しているかについて

*有難うございます。これからも一人一人のニーズをとらえながら、それぞれに合った支援を行っていきたいと考えています。まだまだ足りないところ、行き届かないところがあると思います。そういう点についても気兼ねなく教えてください。